2026年3月期第2四半期(中間期)決算 および 今後の事業展開について

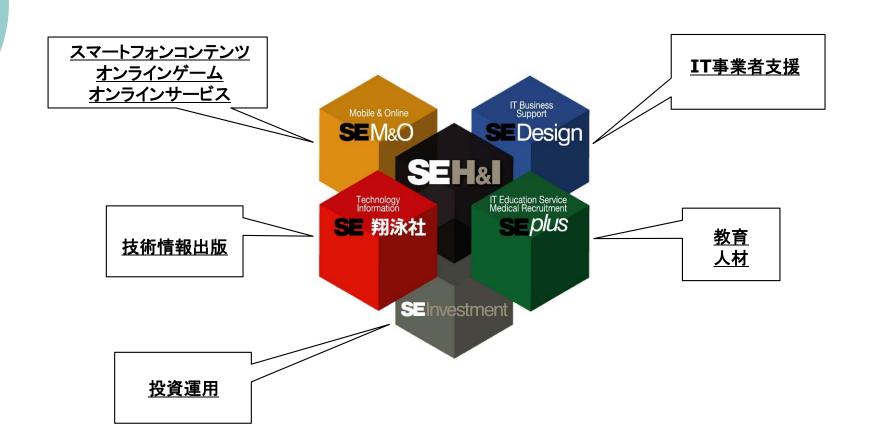
2025年10月

SEホールディングス・アンド・インキュベーションズ株式会社



当社グループについて

ITを中心とした事業会社群と長期投資により長期成長を目指す企業集団

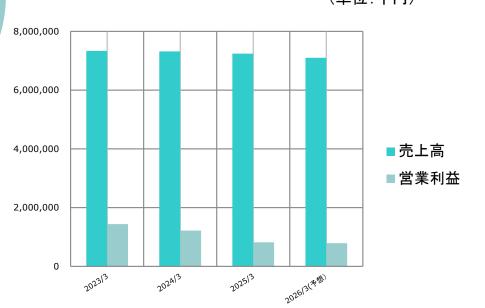


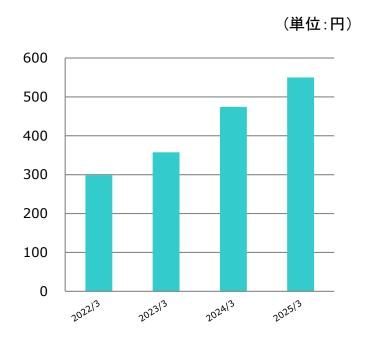
当社グループについて

売上高及び営業利益

(単位:千円)

1株当り純資産額





事業会社群と長期投資収益の両輪により長期利益成長と純資産成長を目指す。

2026年3月期第2四半期(中間期)決算について

2026年3月期第2四半期(中間期) 決算概要

期初の重点課題:

- 1. 事業会社各社の再建
- 2. 新規収益基盤の創出
- 3. 事業会社経営人材の拡充と育成
- 4. 収益基盤の質の多様性による長期成長基盤の充実

<概況>

- ①グループ全体で前年同期比減収減益。出版事業、コーポレートサービス事業が苦戦。 包括利益は増益
- ②出版事業は、イベント売上が好調、書籍・電子書籍・オンライン広告収入減少、 原価・販売コストが 上昇
- ②コーポレートサービス事業は、受注の減少が継続し減収
- ③ソフトウェア・ネットワーク事業は、ソリューション事業、受託開発事業が堅調、 リストラ効果もあり増収増益
- ④教育・人材事業は、「「人材研修事業売上が堅調、 医療関連人材紹介事業売上が 弱含みで増収減益
- ⑤投資運用事業は、安定的な投資運用量増加に伴う配当金収入増加により、増収 増益

連結損益計算書

(単位:百万円、%)

	2025/9連結	2024/9連結	前年同期比(%)
売上高	3, 452	3, 606	△4. 3
売上総利益	1, 634	1, 827	△10.5
販管費	1, 246	1, 360	△8. 4
営業利益	388	466	△16. 8
経常利益	306	488	△37. 2
特別利益	_		_
特別損失	0		
親会社株主に帰属する中間純利益	202	319	Δ36. 6

※中間包括利益	1, 237	282	+338.5
	-,		

事業セグメント別損益(出版事業)

IT関連書籍出版等

	2025/9 連結	2024/9 連結
売上	1,953	2,156
セグメント 利益	223	371

- イベント売上好調
- 書籍・電子書籍売上、オンライン 広告収入減少
- 原価・販売コスト上昇が利益を圧 迫

事業セグメント別損益(コーポレートサービス事業) IT関連企業向マーケティング・プロダクト関連支援

	2025/9	2024/9
	連結	連結
売上	304	351
セグメント 利益	△22	Δ23

既存クライアントからの受注減が 継続し減収

事業セグメント別損益(ソフトウェア・ネットワーク事業) ソフトウェア開発、コンテンツ開発・提供

	2025/9 連結	2024/9 連結
売上	429	389
セグメント 利益	35	0

○ ソリューション事業、受託開発事業が堅調、リストラ効果もあり増収増益

事業セグメント別損益(教育・人材事業) IT技術者教育、医療系人材紹介

	2025/9 連結	2024/9 連結
<u> </u>		10.1
売上	524	494
セグメント	115	120
利益		

- IT人材研修事業売上が堅調
- 医療関連人材紹介事業売上は 弱含みで推移
- 増収ながら利益は減少

事業セグメント別損益(投資運用事業)有価証券投資、不動産投資

	2025/9 連結	2024/9 連結
売上	240	213
セグメント 利益	186	163

安定的な投資運用量増加に伴う 配当金収入増加により、増収増 益

連結資産・負債の状況

(単位:百万円)

勘定科目	2025/9連結	2025/3連結	比較増減	主な要因
流動資産	15, 328	13, 711	+1, 617	営業投資有価証券 +1,896、受取手形、売 掛金及び契約資産 ム231
固定資産	1, 803	1, 833	Δ30	無形固定資産その他 △9、建物及び構築物 (純額)△8、繰延税金資 産△4
資産合計	17, 132	15, 545	+1, 587	
流動負債	3, 702	3, 880	△178	短期借入金+161、1年 内償還予定の社債 ム120、流動負債その 他ム96
固定負債	3, 386	2, 619	+766	繰延税金負債+481、長 期借入金+179、社債 +100
負債合計	7, 088	6, 499	+588	
純資産合計	10, 043	9, 045	+998	その他有価証券評価差 額金+1,034、利益剰余 金+145、資本剰余金 ム277
(自己株式)	(∆354)	(∆451)	(+96)	
有利子負債	3, 809	3, 488	+321	

2026年3月期通期連結業績予想

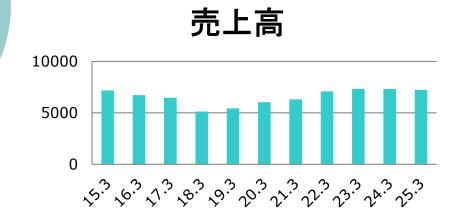
単位:百万円

	2025/3連結	2026/3連結	前期比
売上高	7, 242	7,100	△2.0%
営業利益	817	790	△3.4%
経常利益	810	640	△21.0%
親会社株主に帰属する当期純利益	531	450	△15.4%

(注)現時点では2025年10月20日に公表した連結業績予想に変更はありません。

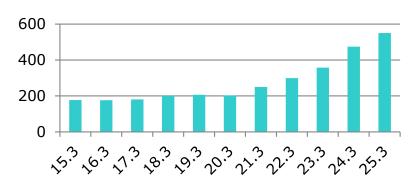
今後の事業展開について

長期の利益成長、純資産増加を目指す。

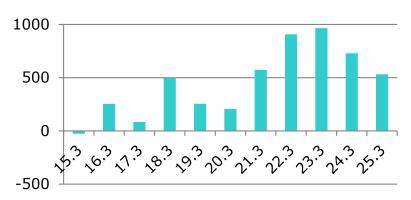


営業利益

1株当り純資産額



当期純利益

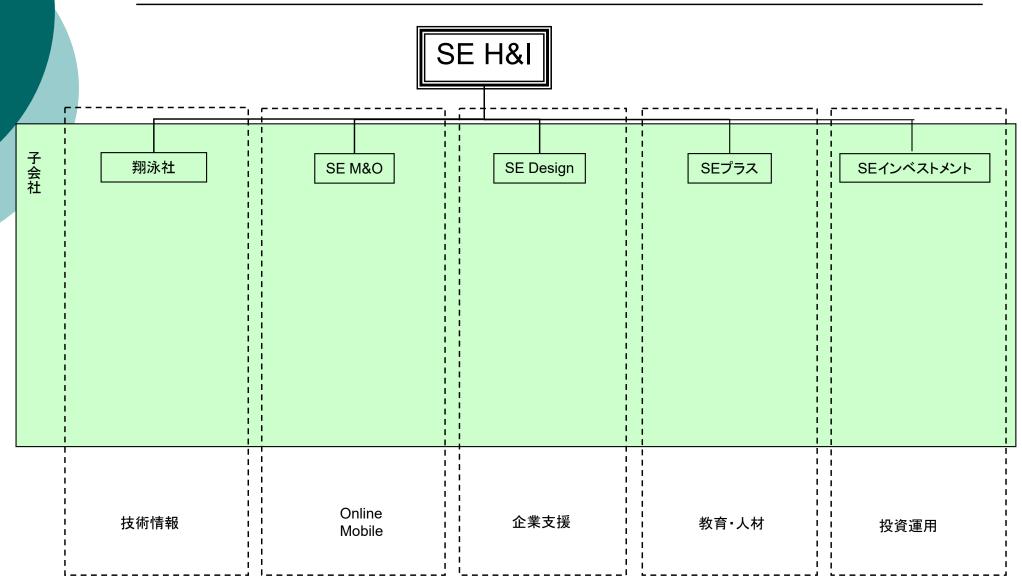


中長期の成長へ向けて

中長期成長へのポイント

- ▶ 事業会社経営人材の育成
- > 新しいビジネスシーズの模索と不採算事業の再建、選別
- > 事業収益と長期投資収益の両輪による長期成長
- **> 投資セグメントについては株高状況により短中期的には反動リスクもあるが長期利益を見据えた投資を続けていく**

SE Holdings&Incubationsの事業会社構成



総括

- 2026年3月期第2四半期(中間期)は、減収減益 出版事業、コーポレートサービス事業が苦戦
- 包括利益は増益、数年良好な状況が続いているが日米株価は割高 な状況にあると考えており反動を受ける可能性も
- 利益回復に向け不採算子会社の再建を行う
- 中長期成長へマネジメント人材の育成・新しいビジネスシーズの 発掘に取り組む
- 事業会社群と長期投資の両輪により長期の実質利益成長、純資産 増加を目指す

ご不明な点、追加のご質問等は下記までご連絡ください。

SEホールディングス・アンド・インキュベーションズ株式会社 経営企画部経営企画課 03-5362-3700 ir@sehi.co.jp

○ 本資料は、情報提供のみを目的としたもので、その他一切の目的を意図して作成したものではありません。本資料の情報は当社が信頼できると判断した情報源から入手したものですが、その情報の正確性、完全性を全面的に保証したものではありません。また、本資料に記載された見解や予測等は、作成時点における当社の判断であり、今後予告なしに当社の判断で随時変更することがあります。